

～働きやすい企業を目指して～

ルピナ中部工業(株)

信州 取組事例

企業紹介

ルピナ中部工業(株)



所在地：松本市

業種：建設業

規模：労働者1～99人

HPアドレス：<http://www.lupine.co.jp/>

ルピナ中部工業(株)では、「20代～30代が会社を経営し、40代50代は彼らをサポート！60歳過ぎたら会社を楽しむ。」を経営理念に、「真剣に遊べない人は、真剣に仕事はできない。」と考え、「よく遊び、よく遊べ」を社是としている。

ガンバレ休暇(連続休暇6日)などの取組みのほか、会社に来る機会を増やし、現場間の連携と情報を共有化。また、計画的に予定を決めることで仕事の効率化を図り、社員間のフォローもやすくしている。

様々な取組みの中で、人が育ち、正しい仕事をし、魅力ある建設会社を目指している。

具体的な取組内容・効果等

● 目的

労働時間管理適正化、所定外労働削減、特別な休暇制度、労働者の健康確保、女性活躍促進、人材育成、人材開発

● 取組内容

- 建設現場への直行直帰を禁止し、タイムカードと時間外労働申告書等を突合し、労働時間を適正把握
- No残業デーを原則毎月5日、15日、25日に設定し、所定終業時刻の30分後には事務所を施錠
- 年間の所定休日110日のうち、誕生日休暇1日とガンバレ休暇6日は社員別に設定
- ガンバレ休暇(くじ引きにより期間が決まる6日間の連続休暇)と所定休日を併せた8日から10日間の長期連続休暇
- 健康経営力向上支援モデル事業に応募し、全10回の運動、食生活改善等の健康経営プログラムの実施

- 入社後2年間若手を中心に月1回の自社教育と年間52日の職業訓練校の授業などにより配管実技などの人材育成、能力開発
- 若手技術者の技能五輪への挑戦
- 28年4月に技術者として女性2名を採用し、女性活躍のモデルとして育成中
- 直行直帰禁止、健康経営プログラムの全員参加など、事務所等で管理者、社員が集まる機会を積極的に増やし風通しのよい職場づくり。

● 効果

- 1人当たりの月平均時間外・休日労働時間数 約25時間
- 長期連続休暇等の応援体制の整備、多能工化
- 社員の健康意識向上
- 人材育成、能力開発による技術力向上
- 風通しのよい職場づくりに伴う建設現場の進捗情報共有による業務の効率的化 等

働く人の声

長保 衛さん
勤務年数：5年



建設業は覚えることや、悩むことも多く、入社した当時はとても大変でしたが、社長や上司が優しく、時に厳しく教えて頂く中で仕事ができ給与や賞与などで稼いでいることを実感できています。

仕事を覚えてきた今は、私の希望で建設機械の運転や中型免許などの資格取得や、自身の技術の向上ができる技能五輪に出場するなど、多くのことに挑戦させて頂ける会社に感謝しています。

企業からのメッセージ

建設現場に興味がある人、技術を身に付けたい人、弁当持て来れる人、配管職人を目指したい人 みんな集まれ～！！
生涯の職として、真面目・素直に頑張りたい、やる気のある人大歓迎です。

水・空気・電気・リフォームからメンテナンス・保守～土木・水道・空調工事などなど・・・

ルピナの仲間と一緒にやりましょう！